

平成22年度入学試験問題（前期日程）

## 筆記試験

教育学部 学校教育教員養成課程  
小・中学校教科教育コース  
美術教育専修

### 注意事項

1. 解答時間は、120分である。
2. 試験開始の合図があるまで問題を見てはいけない。
3. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
4. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。

## 問 題

1 次の文章1～15は、美術に関する基礎的なことがらを述べたものです。  
正しいものには○を、間違っているものには×を、解答用紙 1 の解答欄の中に  
記入しなさい。(30点)

- 1 マネは日本の浮世絵に関心を示し、「エミール・ゾラの肖像」の背景に浮世絵を描き込んだ。
- 2 江戸時代初期に描かれた「風神雷神図」の作者は狩野永徳である。
- 3 モンドリアンは水平・垂直線と赤・青・黄の三色を用いた抽象絵画で知られている。
- 4 システィーナ礼拝堂の「最後の審判」はミケランジェロによって描かれた油彩画の大作である。
- 5 17世紀オランダでは経済の発展や市民社会の成熟などにより、社会的に成功した市民が絵画の購入者になった。これらの需要に応えるようにレンブラントやフェルメールが活躍した。
- 6 アンディ・ウォーホルの作品には、マリリン・モンロー、毛沢東やマイケル・ジャクソンの肖像がある。
- 7 沖縄のガラス工芸は、第二次世界大戦後、アメリカ軍の放出した廃ビンを再利用することから盛んになった。
- 8 足利将軍の権勢を誇示するため、創建当初、鹿苑寺金閣には金箔が、慈照寺銀閣には銀箔がそれぞれ張られていた。
- 9 本阿弥光悦（江戸時代初期）は、日本で発達した蒔絵・螺鈿などの精緻な伝統的装飾技法に加え、鉛板を駆使するなど斬新なデザインの『舟橋蒔絵硯箱』をはじめ優れた漆器を制作した。
- 10 ガウディの設計したサグラダ・ファミリア聖堂（スペイン、バルセロナ市）は、彼の死去後の現在も、時代毎の建築家の協力で建設が続けられている。
- 11 木や石のように、もとの量があるところから量を削り取って作る彫刻表現の基礎的な技法をレリーフという。
- 12 フランスのラスコー洞窟の内壁に100以上もの動物を描いた壁画は、紀元前15000年頃の旧石器時代後期のものである。

- 13 19世紀末のヨーロッパに、植物の曲線的な形を生かした「アール・ヌーヴォー（新しい芸術）」様式が興った。
- 14 ゴートロープは、少しずつ変えた絵や立体を円筒の内側に並べて回転させ、隙間から覗くとアニメーションのように見える装置である。
- 15 イタリア・ルネッサンスの三大巨匠はセザンヌ、ゴッホ、ゴーギャンだが、メキシコ・ルネッサンスのそれはリベラ、オロスコ、シケイロスである。

2

別紙の資料を参考にして、あなたが今、小学校図工科や中学校・高等学校美術科の教育に関して子どもや大人たちに一番伝えたいメッセージを考えなさい。

次いで、そのメッセージを視覚的に提示する仕方について、絵や図を付けて説明しなさい。(270点)

※別紙資料は非公開  
※別紙資料には下記「資料図版」より、8つの図を掲載。

### 注意事項

1. メッセージは、単なるありきたりのスローガンや標語のようなものではなく、見る(読む)人に考えさせ、心に響き、届くものであること。
2. メッセージ、及びその提示の仕方は、一つに絞って説明しても良いし、複数挙げて(例えば一つのメッセージでも提示の仕方は色々と考えられる)説明しても良い。
3. 解答用紙 **2** に解答すること。解答用紙の枚数に制限はない。
4. 頁番号を解答用紙のNo.の欄に記入すること。

### 資料図版

1. イチハラヒロコ、『愛と孤独,そして笑い』展での展示状況,東京都現代美術館,2005年
2. Adidas Japan, Art Director : Clementine Tourres+中島寛文/Copywriter : John Merrifield, 《VERTICAL FOOTBALL》, 街の中のビルボード上で実際に人がロープで吊られボールを蹴って動き回った2004年のADC賞受賞広告。
3. ブルース・ナウマン, 《RUN FROM FEAR/FUN FROM REAR (恐怖から逃れよ/後方で戯れよ)》, ネオン管+電気配線・点灯装置, 1972年
4. ジェニー・ホルツァー, <TRUISMS (自明の理)>より《YOU MUST HAVE ONE GRAND PASSION (あなたは,一つぐらいは強烈な情熱を持つべきである)》, サンフランシスコ, キャンドルスティック・パーク, 球場スコアボードの電光掲示, 1987年
5. ロバート・インディアナ, 《LOVE》, アルミニウム+塗料, 東京,新宿アイランド, 1993年
6. 小野洋子, 《Morning Piece (朝の作品/曲)》, 未来の朝の時間をタイプした紙片を瓶の破片に貼って販売したイヴェント/パフォーマンス (左=1964年:東京にて, 右=1965年:ニューヨークにて)

※非公開